

石川工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	サステナビリティ・サイエンス
科目基礎情報					
科目番号	0013	科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	環境建設工学専攻	対象学年	専1		
開設期	通年	週時間数	1		
教科書/教材					
担当教員	山田 悟, 義岡 秀晃				
到達目標					
<p>持続可能な開発のための地球規模の諸問題の解決に向けて、細分化した学問領域ごとに取り組むのではなく、自然科学と人文・社会科学の多様な学問分野の知を統合して取り組むための相乗的な科学スキルを育成する。</p> <p>1. 受け入れ機関・本学他専攻で開講される科目のシラバスなどを参照すること（地域と国際社会の諸問題解決に向けた知識と能力を高め、自身の能力を発揮できる）。</p> <p>2. 持続可能な開発のために自身が考える具体的な課題への対応について説明できる。</p>					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	受け入れ機関等による到達目標を達成し、学習内容を説明できる。	受け入れ機関等による到達目標を達成し、学修内容を理解している。	受け入れ機関等による到達目標を達成できない。		
評価項目2	持続可能な開発のために自身が考える課題への対応について具体的な例を挙げて説明できる。	持続可能な開発のために自身が考える課題への対応について説明できる。	持続可能な開発のために自身が考える課題への対応について説明できない。		
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
創造工学プログラム C1 創造工学プログラム F1 専門(土木工学)					
教育方法等					
概要	多様なメニューの中から自主的に履修し、外部あるいは本学他専攻で開講される科目で本学専攻の教育課程では履修できないがその延長線上にある専門周辺に関連した領域に関する学習をする。自身の目的・目標とする課題の解決に向け履修科目のシナジー効果を踏まえて知の総合化を進めることで、目標達成のために必要な知識や能力を高め、自身の能力を発揮するための大局的な視点と総合力を育成する。				
授業の進め方・方法	受け入れ機関・本学他専攻で開講される科目のシラバスなどを参照すること。 サステナブル・デベロップメントと関連づけた自身の目標に関するレポートを課す（授業外学修時間に相当する課題として取り組むこと）。				
注意点	<p>日頃より国際社会で起きている様々な問題に関心もつことが大切です。 それら社会問題と自身の目指す目標との関わりについて具体的に考察すること。 【評価方法・評価基準】レポートの提出を前提条件とし、受け入れ機関の評価に準じて評価基準の60点以上を合格とする。</p> <p>履修上の注意：科目の詳細や本学教育課程との関連、具体的な出願・履修方法、関連機関のシラバス閲覧などは担当教員・教務係に事前に問い合わせること。所定の期日までに担当教員の了解を経て履修願など出願・履修に必要な書類を提出すること。</p>				
テスト					
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	サステナビリティ・サイエンスに関するガイダンス 受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講 (開講時間や学習内容は受け入れ機関・本学他専攻で開講される科目のシラバスなどを参照すること)		
		2週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		3週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		4週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		5週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		6週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		7週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		8週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
	2ndQ	9週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		10週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		11週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		
		12週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講		

		13週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講	
		14週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講	
		15週	受入機関・本学電子機械工学専攻で開講される科目の受講 持続可能な開発に関するレポート作成，提出	
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	100	100